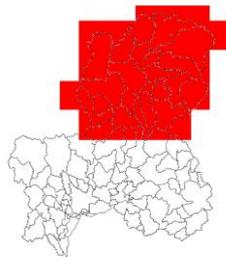


カモメラン	Galearis cyclochila (Franch. et Sav.) Soó	絶滅危惧 I 類
(環境省: 準絶滅危惧)		ラン科
選定理由	園芸目的の採取圧がある。	写真(山崎玲子) 
形態の特徴	高さは10-20cm。茎に広楕円形の葉を1枚付ける。花は茎の先に2個付ける。花の付け根にホウ葉がある。花は淡紅紫色で唇弁の内部には紫色の斑点が多くある。距は細くて後ろに反る。横に這う根が数本ある。花期は6-8月。	
生態的特徴	亜高山帯のやや湿気た林縁に生育する。	
分布状況	北海道、本州、四国に分布する。岐阜県では飛騨地方に分布する。	
減少要因	園芸目的の採取による。	
保全対策	採取の禁止。分布情報を公表しないことが望ましい。	
特記事項	花の姿から名前が付く。	
参考文献		※生育地保全のため、広範囲の分布図を表示しています。

文責: 山崎玲子